

2022年3月10日

各位

 株式会社クシム
 (東証第二部: 2345)

システムエンジニアリングサービス (SES) 稼働率のお知らせ (2月度)

株式会社クシム (本社: 東京都港区、代表取締役社長: 中川博貴、以下「クシム」) の連結子会社である株式会社クシムソフト (本社: 東京都港区、代表取締役社長: 中川博貴、以下「クシムソフト」) では、2005年4月の創業時より主力ビジネスとしてシステムエンジニアリングサービス (以下「SES」) を展開しております。クシムでは、ステークホルダーの皆さまに対する情報公開の一環として、クシムソフトの主力ビジネスである SES 事業における「エンジニア稼働率」を公表いたします。

【エンジニア稼働率】 参考: 第17期平均稼働率 (96.44%)

第18期

2021/10	2021/11	2021/12	2022/1	2022/2	2022/3
100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
2022/4	2022/5	2022/6	2022/7	2022/8	2022/9

※クシムソフトの事業年度は10月1日から9月30日までです。

2月度も引き続き、目標稼働率の96%を超え100%を達成いたしました。

主力ビジネスである SES は、業界でのプロジェクト安定稼働時期である2月度においては、1月度のプロジェクト移動の多いタイミングを100%稼働で進捗したことがきっかけで、そのままの100%稼働を維持いたしました。長期参画している暗号資産マーケット向けプロジェクト (グループシナジー強化の一環) の継続、またその他プロジェクトにおいてもすべての契約が継続となりました。

さらにエンジニア増員においても中途採用を中心に進めており、入社前からの各プロジェクト調整を図ることで、入社オリエンテーション終了時からリードタイム無くプロジェクト参画を実現しました。オリエンテーション終了時から非稼働を発生させないプロジェクトコントロールを積極的に取り組むことで、引き続き高い稼働率を維持したままの採用着地を進めてまいります。なお各プロジェクトの進捗状況から、第2四半期においては現状のまま全稼働を達成する見通しとなっています。

現状の好循環を継続するために、クシムソフトは引き続き案件の引き合いが多い成長分野のマーケットの訴求活動と中途採用者による増員を図ることならびにエンジニアスキルにおいてもより市場価値の高いスキル向上に努めてまいります。

これからも、顧客の声に対して真摯かつ柔軟に対応することで、目標である稼働率 (*96%) の維持を狙



い、かつ、着実に新たな案件や顧客層の獲得及び社内受託開発の収益性を高めてまいります。

エンジニアの育成から案件獲得へのビジネスモデルの確立に向け、これからもグループシナジーを追求し、ITエンジニアの高度化を達成してまいります。

今後ともクシムならびにクシムソフトの取り組みにご期待ください。

▶ 稼働率について

クシムソフトでは、SES 事業におけるエンジニア稼働率を以下のように定義しております。

実稼働 SES エンジニア数 ÷ 稼働可能 SES エンジニア数 × 100

※社内受託開発対応中のエンジニアは稼働可能エンジニア数には入れておりません。

※補足事項

「エンジニア稼働率」は、SE（システムエンジニア）の稼働状況を集計し公表しております。従い、システムエンジニアリングサービスの業績の達成率と同義ではございません。

【当件の問い合わせ先】

株式会社クシムソフト

ソリューション開発事業本部 担当：青木

03-6427-7380（東京本社）

